

住居表示の実施について

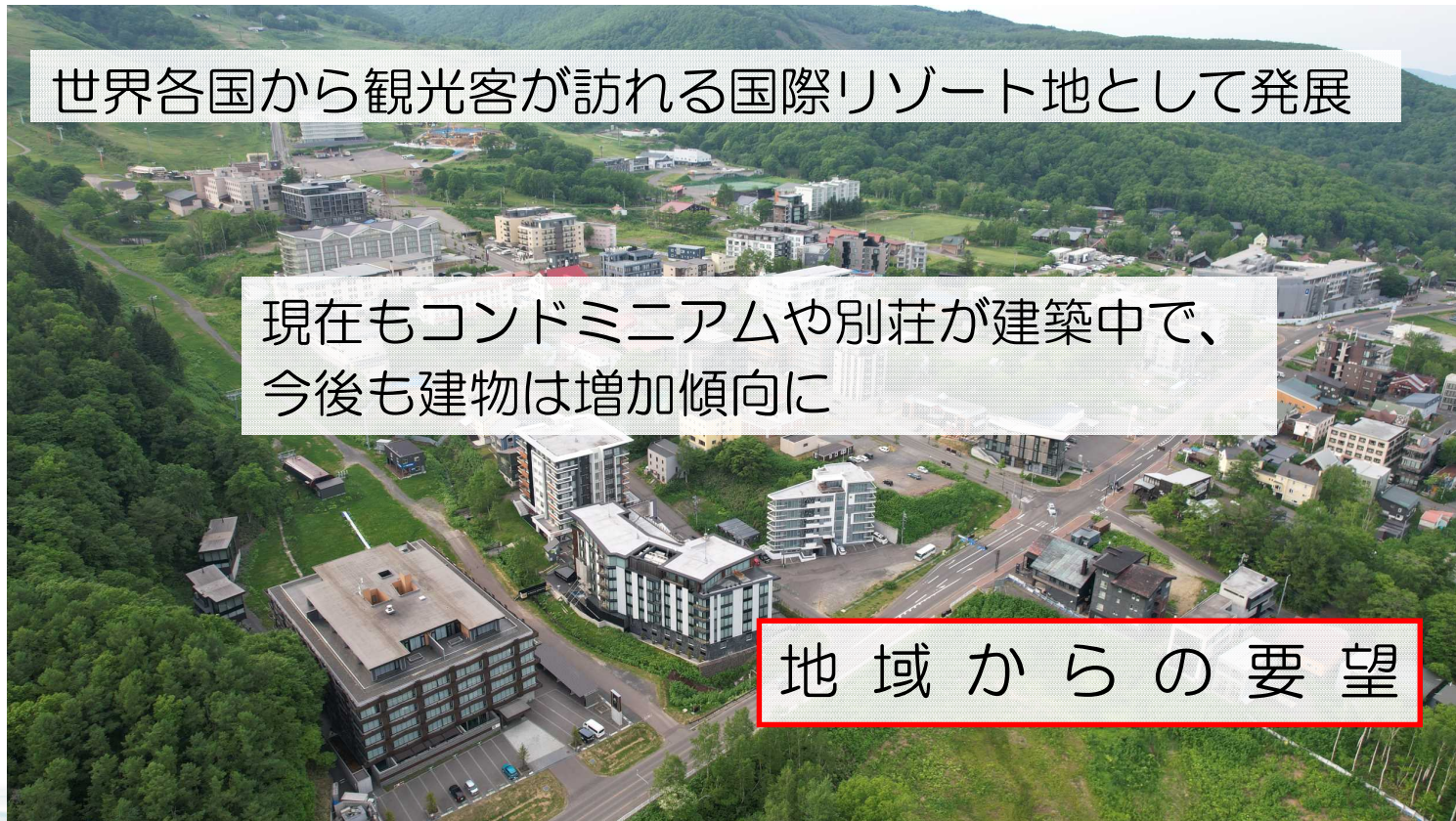
令和3年7月2日（金）14：00～ 第1回住居表示審議会

住居表示の必要性

世界各国から観光客が訪れる国際リゾート地として発展

現在も condominium や別荘が建築中で、
今後も建物は増加傾向に

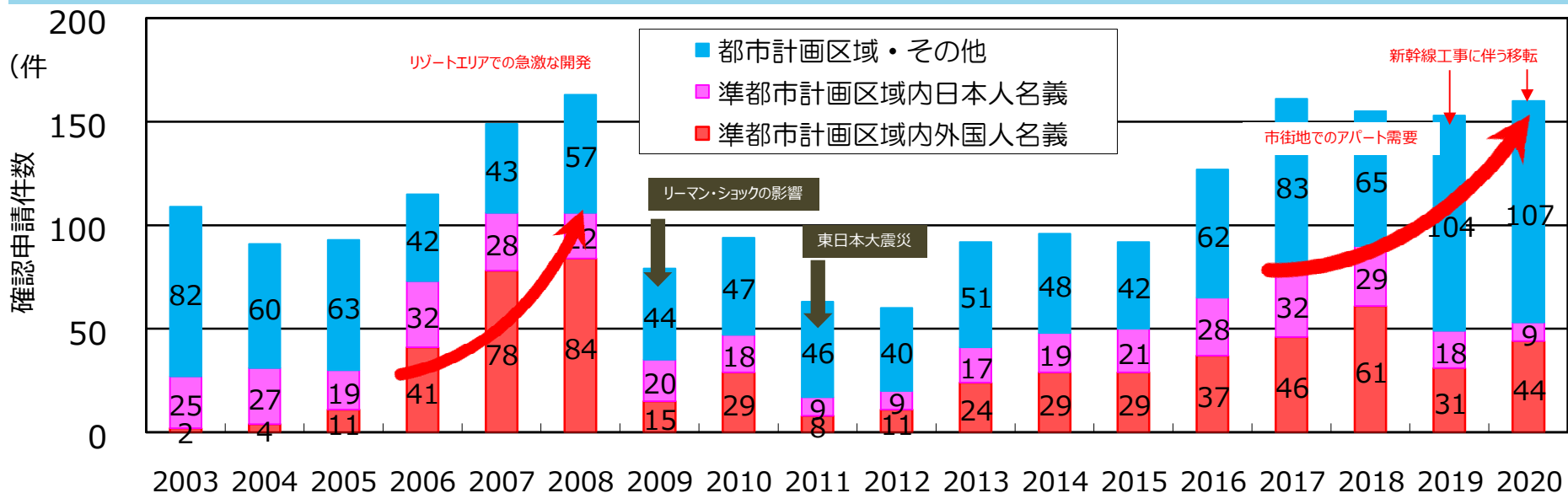
地 域 か ら の 要 望



倶知安町における建築確認申請の推移

3

- 倶知安町における建築物の建設は、2000年代後半の増加はオーストラリア人による不動産ビジネス開発事業の進出によるもの。2010年頃からの増加は、アジア（香港・シンガポール）からの不動産ビジネスの開発事業の進出によるものでホテル等大型物件が多い。2016年度から市街地エリアにて従業員宿舍建設が急増。2019～2020年度は、新幹線沿線住宅の移転により市街地での戸建住宅の新規申請数が多い。



都市計画区域他	82	60	63	42	43	57	44	47	46	40	51	48	42	62	83	65	104	107
準都市計画区域 (景観地区) 内	27	31	30	73	106	106	35	47	17	20	41	48	50	65	78	90	49	53
合 計	109	91	93	115	149	163	79	94	63	60	92	96	92	127	161	155	153	160

平成4年の状況

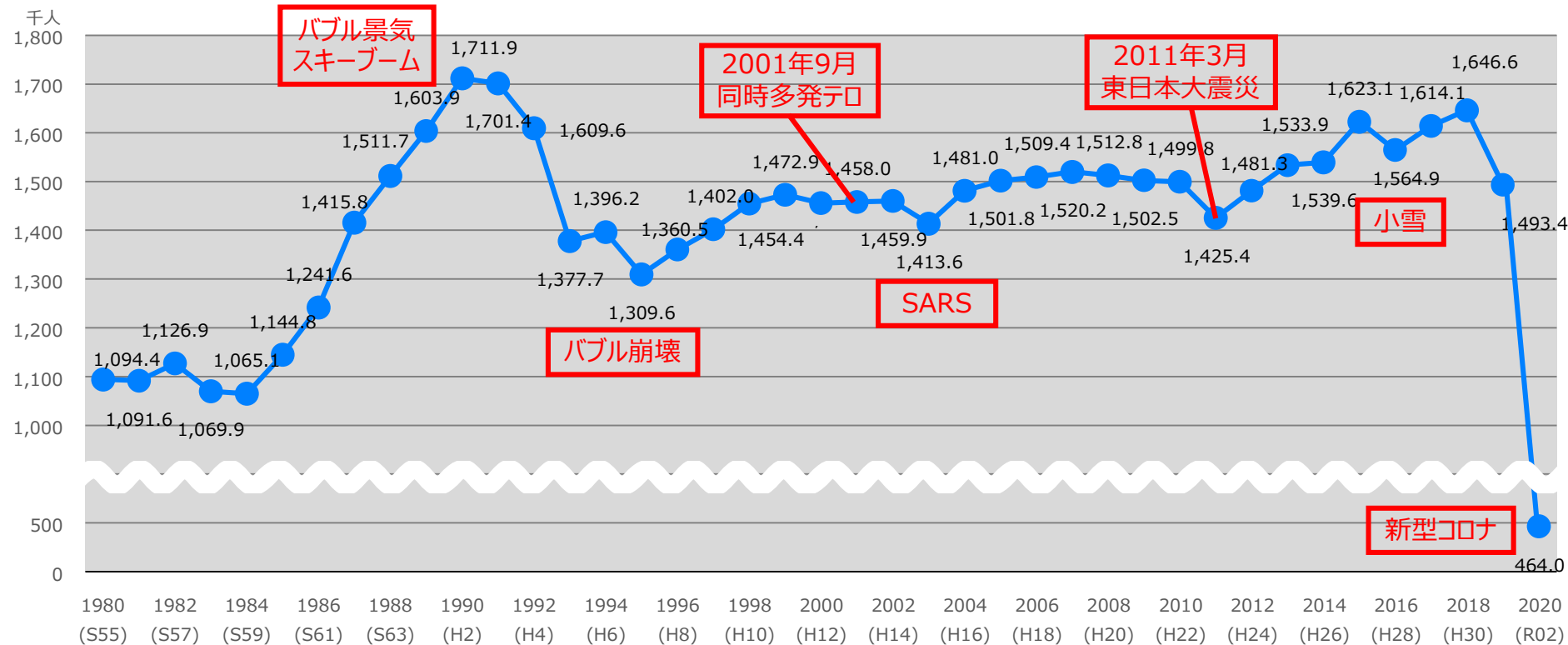


令和元年の状況



倶知安町観光客入込状況の推移

- バブル景気とスキーブームにより1980年代後半に入込は急増し1990年度に170万人を超えたが、バブル崩壊に伴い、その5年後には約130万人まで落ち込んだ。1990年代までは日本人観光客が大半だったが、2000年代になると豪州をはじめ、インバウンドが急増し2018年度には約165万人の入込となった。新型コロナにより2020年度は統計がある中で最も入込が落ち込み、バブル以前よりも低い水準。





観光客の増加に伴い、

救急や緊急件数が増加 

ひらふエリアでの救急・緊急件数

救 急 出 動 件 数	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
スキー、スノーボードの 事故以外	82	82	84	74	86	75	80

緊 急 出 動 件 数		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
事 故 関 係 (事 件 等 含 む)	日本人	176	205	195	204	134	219	126
	外国人	429	461	492	516	420	488	34
案 内 関 係 (観 光 ・ 道 案 内 含 む)	日本人	103	99	39	12	8	10	2
	外国人	286	268	59	12	13	7	0
合 計		994	1,033	785	744	525	724	128

その結果、リゾート地として建物が増加していくことで

- ① 救急や緊急時、場所を特定するのに時間を要する
- ② 観光客が目的地を探すのに時間がかかる
- ③ 宅配物の遅配や誤配

の問題が起き、支障をきたすケースも

そこで住居表示を実施することで

目的地を誰にでも分かり易いものにし、
「利便性の向上」や「安全・安心」な
国際リゾート地としての基盤を強化。

住居表示について

現在は住所の表し方に土地の地番を用いて「〇番地〇」としていますが、地番は順序よく並んでいないいうえに、飛び番、欠番ができています。

また、同一地番に沢山の建物が建っている場合もあり、地番から簡単に建物の場所を特定することが難しくなり、郵便や宅配便の遅配や誤配だけではなく、救急車やパトカーが目的地に着くのに時間を要すなど、日常生活にも支障をきたすことがあります。

そこで、住所が容易に確認できる合理的な表し方として、昭和37年5月に「**住居表示に関する法律**」が施行され、これに基づいて全国的に新しい住居表示が実施されています。

住居表示の実施により、「住居表示」による表し方に変わり、「土地の地番」で住所を表すことはありませんが、「土地の地番」が無くなるわけではありません。

続いては

分かりやすい街づくり “住居表示” のあらし

をご覧ください。

実施スケジュールについて

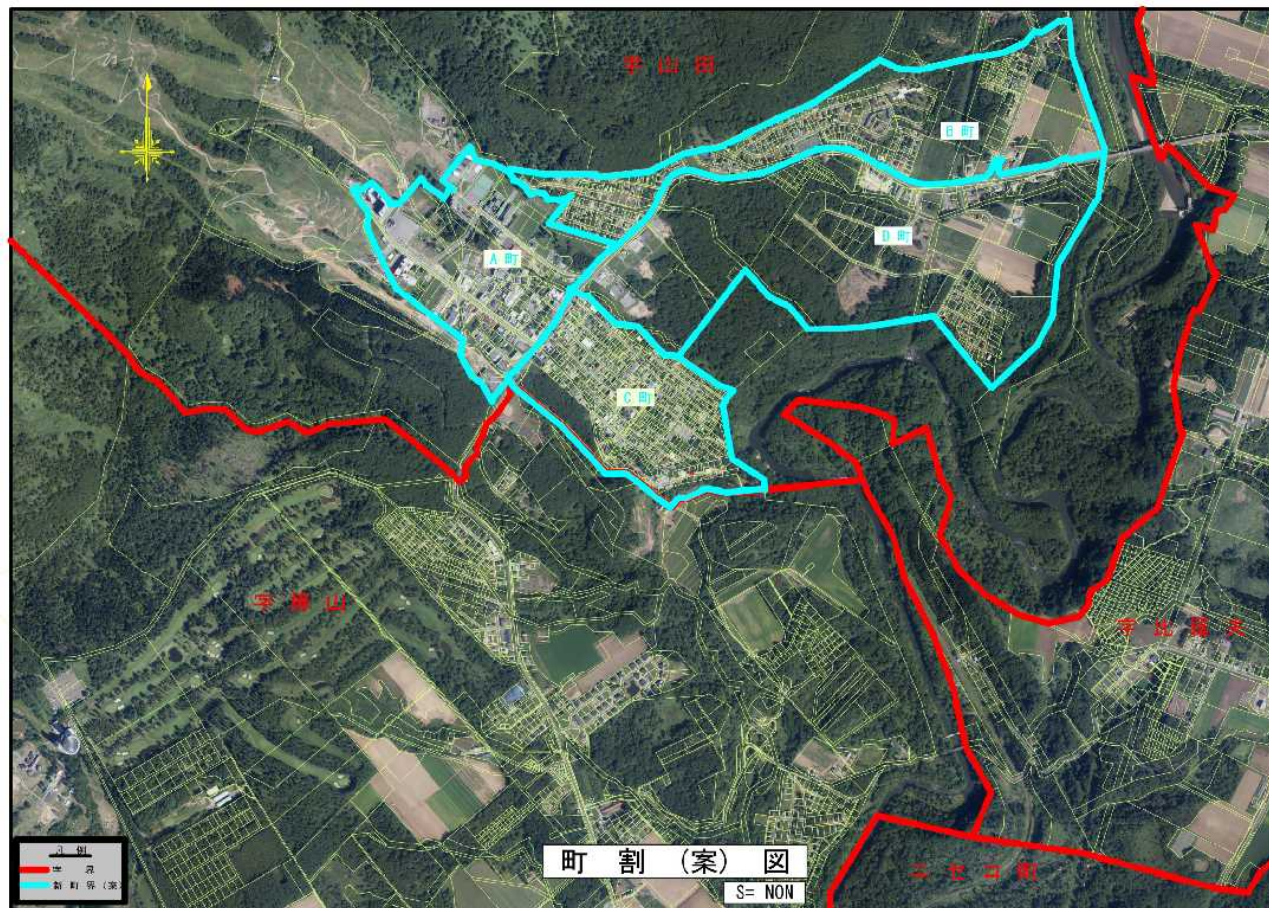
令和3年度

- 7月 住民・事業者説明会
- 8月 町名に関するアンケート
- 9月 議会へ提案（住居表示実施区域・表示方法）
- 12月 議会へ提案（町・字の区域変更と名称変更）
- 1月 住居者への通知（次年度から実施する旨を通知）

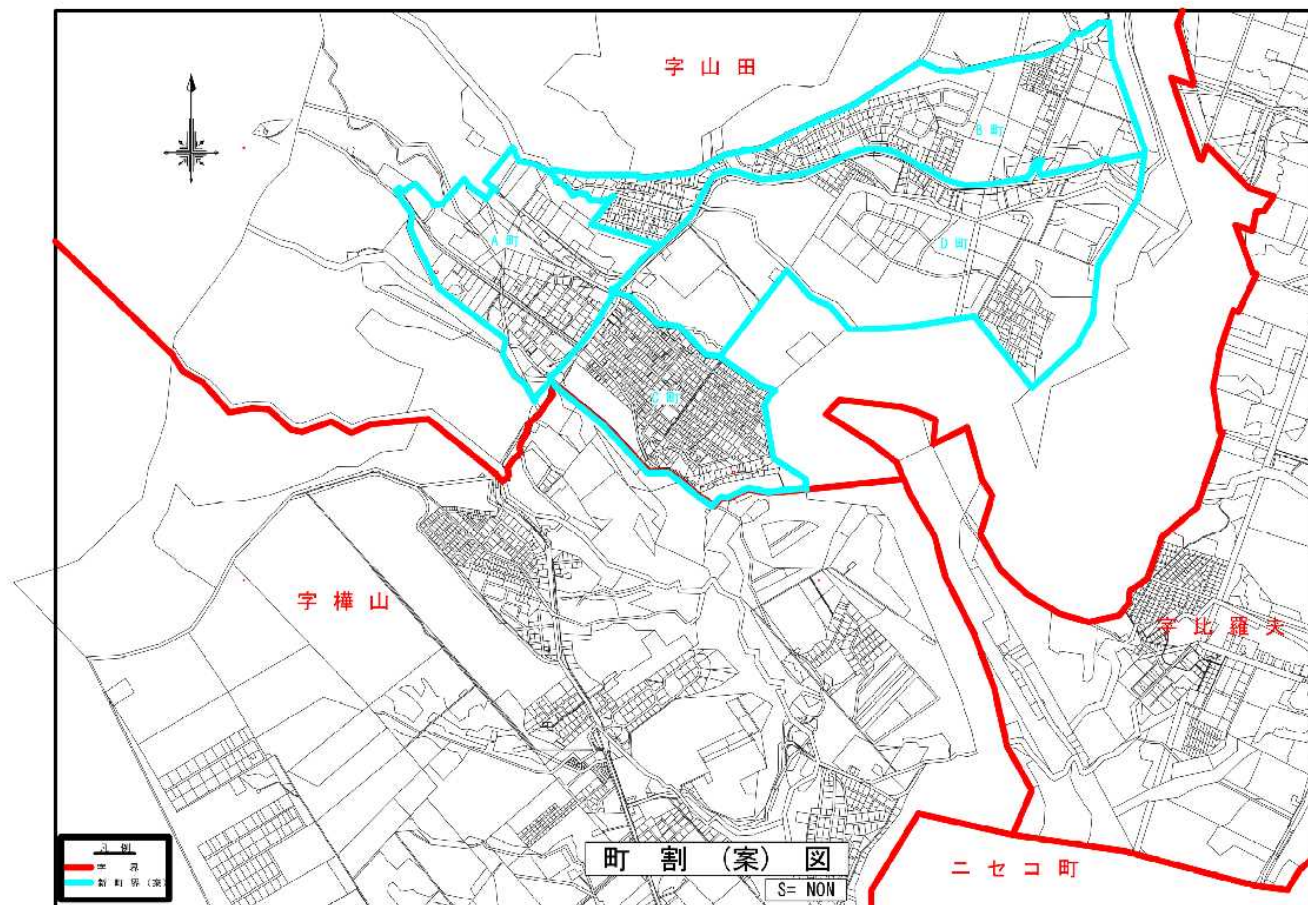
令和4年度

- 7月 住民説明会（実施後の手続きについて）
- 8月 告示
- 9月 北海道知事へ報告
関係機関に対する通知（警察etc）
実施区域内の土地・建物所有者への通知
- 10月 住居表示制度開始

実施区域について（9月議会提案）



実施区域について（9月議会提案）



表示方法について（9月議会提案）

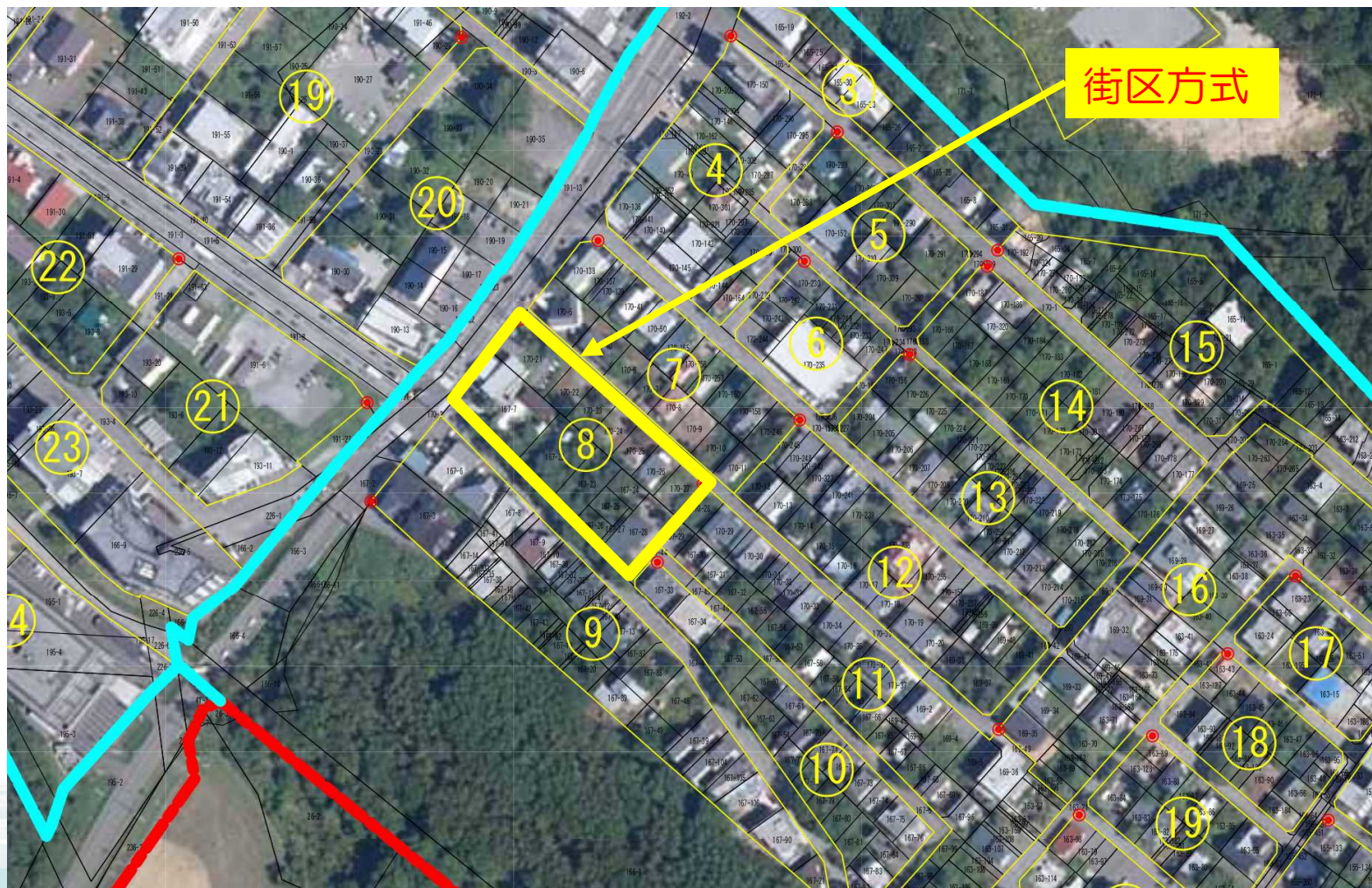
日本のほとんどの箇所で採用

①街区方式

道路・線路その他の恒久的施設または河川・水路等によって区画した地域につける街区符号、および建物等につける住居番号で表示する方式。

②道路方式

道路方式は、道路に名称をつけ、道路に接する建物等につけられる住居番号で表示する方式



町・字の区域変更と名称変更（12月議会提案）

区域変更と名称変更

新町名（例）	現字名	新町となる区域（例）
ニセコひらふ	山 田 （一部）	字山田71の1、76の2、83の1、167の2、170から188まで、204及び当該区域に隣接介在する道路・水路である公有地の全部



「安全・安心」な国際リゾートを目指して